

マケイン米大統領候補、知的財産政策に言及  
～USPTOの体制強化、世界規模での知財保護推進を掲げる～

2008年8月15日  
JETRO NY 中槇・横田

08年米大統領選は、正式な候補指名が行われる民主・共和両党の党大会を控え<sup>1</sup>、両陣営の活動がますます注目を浴びる中、ジョン・マケイン候補(共和党上院議員、アリゾナ)は、14日、科学技術政策を表明し、同政策表明において知的財産制度に係るスタンスを明らかにした<sup>2</sup>。

全体にイノベーションに重点を置いた同政策表明によれば、米国のイノベーションの未来に向けた広範で統合的なビジョン(broad and cohesive vision)を持っているとした上、国内外での米国の知的財産を効果的に保護することに全力を傾けると約束し、大統領公約の柱の一つに、知的財産保護の改革を行うこと(reform intellectual property protection)を挙げた<sup>3</sup>。

「ジョン・マケインは発明者の知財を保護する」と題された政策においては、特許制度が米国国家成立以来から共にあり、知財保護が発明へのインセンティブと商業革新への投資を創り出しているとする一方、強すぎる権利保護は全体経済の損失となり、重要なアイデアの創出抑制や正当な商行為の阻害につながるとし、具体的に以下の政策を表明している(3頁以降の抜粋参照)。

○ 米国特許商標庁(USPTO)の体制強化の促進

増加するUSPTOのワークロードは、特許審査の質の低下を招く恐れがある。タイムリーで予見可能性が高く、効果的な特許審査を確保するためには、人材の雇用と質の高い審査官のトレーニングのためのリソース拡充が必要である。

○ 地球規模での知財保護の追求

知財保護が、グローバル経済で活動する米国イノベーターにとって、ますます重要になっている中、知財に対する公正な報酬を確保するための国際条約制定やエンフォースメントへの取組を求め続ける。

○ 特許に異議を申し立てる代替的手段の提供

米国において特許に対する異議を申し立てる唯一効果的な手段は訴訟を提起することであるが、これは多大なコストがかかる。政府が有効な特許のみ付与することを確保

<sup>1</sup> 党大会にて正副大統領候補が正式に指名され、11月4日の一般投票に向け選挙戦の勢いを増す。

開催日:8/25-28 民主党大会(コロラド州デンバー) 9/1-4 共和党大会(ミネソタ州ミネアポリス)

<sup>2</sup> <http://www.johnmccain.com/Informing/Issues/cbcd3a48-4b0e-4864-8be1-d04561c132ea.htm>

<sup>3</sup> その他の柱は、イノベーション投資の振興、熟練労働人口の育成、開かれた公平な通商の推進、インターネットと起業(entrepreneurs)の不必要な規制の開放、市民の完全なネットアクセスの確保。

する廉価で信頼性ある手段が欠如していることに起因して、創造性ある企業を広範で根拠のない係争に巻き込み、高額な和解を強いている。

更に、同政策表明では、開かれた公平な通商の推進という題目の下、海賊版問題にも言及。エンターテインメント産業は、国内経済の極めて重要な産業であると同時に、米国最大の輸出産業であるとした上で、インターネットは、著作物の作者に、低コストで世界中に作品を流通させることができるすばらしい機会を提供する一方、世界規模での海賊行為を引き起こしており、インターネット上か否かを問わず海賊行為の嚴重な取締りへの取組を支援すると述べている。

同候補は、これまで雑誌のインタビュー等においては、知的財産保護や制度改革、模倣品対策に高い関心のある向きの発言はしていたが、今回の政策表明で、より知財制度に焦点をあてた具体的な知財政策が表明されたことになる。

他方、バラック・オバマ候補(民主党上院議員、イリノイ)は、昨年11月には包括的な技術・イノベーション政策を表明しており、その中で、国内外における知的財産権保護及び特許制度改革に言及しているところ<sup>4</sup>。両陣営の政策は、知財保護の確保やUSPTOの体制強化など基本的なスタンスに大きな相違はない。なお、直近の世論調査によると、両氏の差はわずかなものではあるが、オバマ候補がリードしている<sup>5</sup>。

(了)

---

<sup>4</sup> <http://www.barackobama.com/issues/technology/#improve-competitiveness>  
071204【米国IP情報】オバマ、ロムニー両米大統領候補が知的財産制度に言及 参照

<sup>5</sup> [各世論調査結果と平均値を提供するサイト](#)によれば、オバマ候補が平均 3.5 ポイントリード(8/15 夕方時点)。